

令和4年度 全国選抜予選長崎県大会 連絡事項 感染状況などによっては急な変更もあり得ます

感染対策について

- ・コロナウイルス感染対策を行った上で、全日本剣道連盟が定める暫定的な試合方法に基づき実施。
- ・館内にいる人数を極力増やさないようにするために、女子団体(表彰まで)→男子団体の順で行う。
試合場内に入れるのは選手、監督のみとし、それ以外の部員は事前に指定された場所で待機。
(体育館2階、もしくは1階の卓球フェンスの後方)
- ・大会参加者は常にマスク着用。選手は試合時、面マスクとシールドの両方の着用(面マスクは口鼻両方を覆うこと)試合時以外はチームマスクの下にも不織布マスクを必ず着用する。
- ・更衣室を使用しないために更衣をすませてから来場する。更衣室を使用の場合は本部へ連絡。
他校と一緒にならないよう短時間で順番を決めて使用。
- ・健康観察の徹底を。参加者は一週間前から体調チェックと検温を行い、参加書面に記入、顧問は回収し、当日の参加者を一覧にして本部へ提出。入場時には検温を行う。(保護者については入場許可者名簿とIDカードの確認も)

入場・応援について

- ・入場制限あり。役員、選手・部員(1・2年のみ)、各参加部門のエントリー数と同数の保護者、事前に申し出のあった報道関係者以外は入館不可。大会の様子はライブ配信、剣道連盟のHPにて確認可。別紙「入場許可者名簿」の注意事項を参照。
- ・駐車券を配布。審判・役員は体育館前に駐車。駐車場に限りがあり。各校乗り合わせで。保護者についてはIDカードも配布。
- ・入館時の密を避けるため、会場内の座席を各校に割り振る。早い時間から会場前に並ぶことは禁止。選手から時間差で入場。応援者は選手入場30分後より。
- ・館内にいる人数が極力多くならないように、保護者の応援も男女の入れ替え制で行う。負けたチームの保護者はお帰りいただく。
- ・当該試合の際は2階試合場上の観客席より応援可能。それ以外は必ず自分達の割り振られた座席に待機。応援は拍手のみ。選手の荷物は体育館2階本部上の通路に各校整理して置くこと。
- ・大会の様子はライブ配信、剣道連盟のHPにて確認可。
- ・各校で下足、貴重品を管理。帰る際は各校で持参した除菌シートなどで使用した座席などを拭く。(ごみの持ち帰りも)。会場内で盗難等何かあっても、本部では責任は持てません。
- ・審判以外の顧問並びに副顧問の先生はIDカードの持参を。(学校で使用しているもので可)

竹刀検量について

- ・密を避けるため検量時間を設定。申請する竹刀の本数は一人あたり3本以内。(期間中、竹刀の破損等あった場合は別途対応)

学校名、氏名を記入し、各校事前に点検・確認を行ったうえで検量すること。(竹刀の重量不足や破損、中結の位置、つるや中結のゆるみ、先皮の破れ等がないようにする。ちくとう部の計測も行う。検量時に破損しているもの、重さがたりないものは回収する。回収したものは当該選手の試合終了時に返却。本部に取りに来る) 検量は8時30分より女子団体戦の選手から。

審判の先生方へ

- ・(公財)全日本剣道連盟が定める審判の服装でお願いします。(白の不織布マスク、マイ審判旗も)
- ・お弁当は出せませんのでご理解ください。(引率のない審判、補助員のお弁当は準備します。)